

玉張に去囑したのである、昔々は徒らに資本家の攻撃を  
す窮るのでない、先づ敵意を以て奮るのであるが、夫  
れに動して反省しないも台斷乎たる態度に出づるのであ  
る。

○ 教手支部 吉 田 繁 太

昨年二月且方灰坑の争訟に十箇條の要求をなし解決後其  
の事件を履行しなかつたので其の履行を迫り要求全部を  
履行した。且馬灰坑で臨時坑夫二十餘名の解雇に當り賃  
金の手當も支給しないので、支部組合員藤井君の手當支  
給を交渉し手當旅費等諸條を履行したか之れに原因し  
て暴力事件發生の虞を見たか君々の敢進なる交渉で圓滿  
解決。百河灰坑に組長百河勇衛の死た時ビラ二十枚を  
遊會場内に撒布した。其他この二箇年を廻しビラ七萬枚

傳單一萬五千枚を撒布し屋敷會を組織すること十五回組  
合の宣傳強化に努めたのである。

○ 轟松支部 村 本 福 利

轟松支部は百河王君より一般報告として述べたのと内容  
同一に付省略する。

13 職 業 採 擇 委 員 會 報 告 吉 田 繁 太

次 長 西 崎 栄 を 採 擇 承 認

14 議 事

一、灰坑労働者の坑夫に對する暴力行為防止に關する件

相 原 支 部 提 出 宮 本 平 説 明

労働者の暴力行為は十年一日の如く依然盛増するもので  
ある速かに防止を圖るべきである。

實行方法として組合長伊藤輝麿をして將會其他を通じ